

第29回 金沢オリエンティング大会

平成25年3月23日 福井県 坂井市海浜自然公園

横田 実

今回は、全日本大会の前日となった金沢大会。芦原温泉近くということで、温泉街に泊まりで参戦。

海岸沿いの高速トレイン

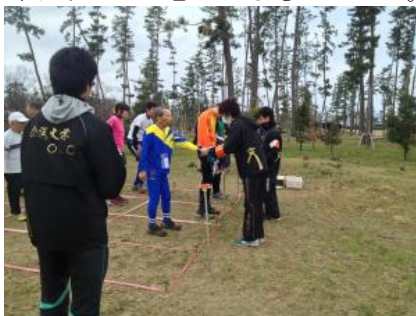
トレインとなる場所は、東尋坊パーク0大会及び第26回金大大会で使用された、海岸沿いにある公園です。植生は概ね良好で見通しも良く、標高差もそれほどなく、独立樹や遊具などの点状特徴物が多く、公園らしいトレインでした。『ほとんどのレグが高速で走ることができるため、脱出の際のコンパスワークや各レグのライン取りで徐々に差が出てくる。また、スプリント競技としては、全体的に距離が長めであるため、最後まで集中力を持続できるかどうかで勝敗を分ける』とプログ

ラムにあったように、正確なライン取りが求められました。

気持ちのいい海岸沿い

さすがに見通しのいい公園なので、次のコントロールの位置を特定しやすく、場所によっては、早くからコントロールが見えるので、迷うことは少ないコースでした。

目玉は海岸沿いレグ。目の前に日本海が広がる風景は、もっとゆっくりみたいと思わせるものでした。



スタート地区の様子

雄島の磁石岩

レースが終わり、東尋坊も近くなので、のんびり歩いて向かうことにしました。途中、雄島というところがあり、そこを巡りました。

そこに、コンパスが狂うという「磁石岩」があるというので見学にいきました。さすがに、オリエンティアの興味を引くのか、レース後の学生たちの何人か来ていました。



磁石岩にコンパスを近づけてみた。

